◎調達機関番号　415　◎所在地番号　34

○第１号

１　調達内容

⑴　品目分類番号　24

⑵　導入計画物品及び数量

可変偏光アンジュレータ　一式

⑶　調達方法　購入等

⑷　導入予定時期

平成22年度３月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

Ａ　本装置は、放射光科学研究センターにおける多様かつ高度な放射光利用研究に供する高強度かつ偏光可変の光を発生できるものとする。

Ｂ　本装置を光源加速器システムの電子蓄積リングの直線部に設置し稼動することにより発生する高強度放射光は、左右円偏光のほか、水平方向および垂直方向に電場成分を持つ直線偏光を含む各種偏光状態を持つことができるものとする。

Ｃ　本装置は、高性能永久磁石を組み合わせた４列の磁石列、それらの磁石列の電子ビーム軸方向の相対位置を変える駆動機構、上下の磁石間ギャップを変える駆動機構、駆動制御機構、真空チェンバー、その他関連機器から構成されること。

Ｄ　本装置を光源加速器システムと一体的に制御・運用できること。

２　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　平成22年５月17日17時15分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提供先　〒739―8511 東広島市鏡山一丁目３番２号　広島大学財務・総務室契約グループ主査（契約担当）　底押　洋治　電話082―424―6088

３　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　平成22年４月16日から平成22年５月17日まで。

⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。

４　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

⑴　開催日時　平成22年４月23日14時00分

⑵　開催場所　広島大学放射光科学研究センター　４Ｆ会議室

５　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

６　Summary

⑴　Classification of the products to be procured : 24

⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : Undulator for the Generation of Variably Polarizing Light 1 Set

⑶　Type of the procurement : Purchase

⑷　Basic requirements of the procurement :

A　This device shall generate high intensity polarized light for the use of various and advanced synchrotron radiation research at the Hiroshima Synchrotron Radiation Center (HiSOR), Hiroshima University.

B　This device shall be capable to generate not only right-handed and left-handed circularly polarized light, but also linearly polarized light with polarization vector in horizontal and vertical directions by installing this device in the electron storage ring at HiSOR.

C　This device consists of, at least, arrays of high quality permanent magnets, mechanisms for introducing the phasing motion of magnet arrays in the longitudinal direction, mechanisms for changing the vertical magnet gap, motion control system, vacuum chamber for the insertion device section, and other related instruments.

D　This device shall be operated in accordance with the operation of the light source accelerator system at HiSOR.

⑸　Time limit for the submission of the requested material : 5 : 15 PM 17, May, 2010

⑹　Contact point for the notice : Youji Sokooshi, Finance and General Affairs Office, Contracts Group, Hiroshima University, 1―3―2 Kagamiyama Higashihiroshima-shi 739―8511 Japan, TEL 082―424―6088

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

平成 22 年４月 16 日

国立大学法人徳島大学長　香川　　征

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　36

○第２号

１　調達内容

⑴　品目分類番号　22、31

⑵　導入計画物品及び数量

ニューロ・バスキュラー迅速診断・救急治療システム　一式

⑶　調達方法　購入等

⑷　導入予定時期

平成22年度３月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

Ａ　本システムは血管撮影システム、超音波診断システム、救命救急システムを含んでいること。

Ｂ　血管撮影システムは、以下の要件を満たすこと。

ａ　優れた分解能を有し、迅速・正確な診断、それに引き続く血管内治療を行うことができること。

ｂ　操作性が良く、検出部位も病変に応じて変更できること。

ｃ　被爆量を減らすとともに、患者負担を軽減できるよう、システムを稼働させながら造影画像保存できること。

Ｃ　超音波診断システムは、以下の要件を満たすこと。

ａ　心臓の機能を評価、血管病変を診断する機能にすぐれていること。

ｂ　血管内膜肥厚を正確に評価できること。

Ｄ　救命救急システムは、以下の要件を満たすこと。

ａ　臓器不全に陥った重症患者の救命を行える機能を有していること。

ｂ　重症循環不全、急性呼吸不全、急性肝・腎不全の治療を行うことができること。つまり、補助循環、人工肺、血液浄化装置等から構成されていること。

２　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　平成22年６月１日17時15分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提供先　〒770―8503 徳島市蔵本町２―50―１　国立大学法人徳島大学病院経理調達課調達係　遠藤　博文　電話088―633―9559

３　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　平成22年４月16日から平成22年６月１日まで。

⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。

４　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

⑴　開催日時　平成22年４月26日16時00分

⑵　開催場所　国立大学法人徳島大学病院入札室

５　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

６　Summary

⑴　Classification of the products to be procured : 22, 31

⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : Rapid screening and treatment system for stroke and acute coronary syndrome 1 Set

⑶　Type of the procurement : Purchase

⑷　Basic requirements of the procurement :

A　The system should consist of all structures needed to enhance our diagnostic and therapeutic abilities for strokes and acute coronary syndrome. The system should be composed of angiographic and sonographic systems, and critical care therapeutic system.

B　Angiographic system should fulfill the conditions described below.

a　It should be able to provide reconstructions that can assist in better confident interventional decisions and therapy.

b　It should provide excellent patient access and rotational scans with precision quickly.

c　It should be able to save pictures without stopping the system to reduce radiation exposure and patient burden.